

平成30年度 フィールドワークゼミナール 中間報告会・申込説明会 報告レポート

11月19日～11月21日の3日間にわたって、大阪商業大学4号館1階411教室にて開催された本報告会は、10のフィールドワークゼミナールが中間報告を行い、今年も多くフィールドワークゼミナールを希望する1年生、2年生が参加しました。フィールドワークゼミナール希望学生、履修学生、教職員を合わせて、3日間で約700名が参加しました。

〈フィールドワークゼミナールとは〉

行政、中小企業、NPOなどのクライアントが抱える問題に対して、ゼミナールを中心にプロジェクトを組織し、クライアントとともに課題の解決にあたります。「行動力」、「コミュニケーション能力」、「協調性」といった能力を身につけることを目的としています。



今年度の参加ゼミナール一覧

- ① 原田禎夫ゼミナール
「フィールドワークによる河川環境保全の研究」
- ② 糸野博行ゼミナール
「フィールドワークによる中小企業の起業家精神の研究」
- ③ 桑島紳二ゼミナール
「アートによる地域活性化－アートイベントの実践を通じて「公共」のあり方を考える－」
- ④ 豊山宗洋ゼミナール
「若者の目線で高齢社会の就業を考える －学外調査にもとづいた提言－」
- ⑤ 池田潔ゼミナール
「フィールドワークによる中小企業と地域・社会の共生に関する研究」
- ⑥ 穴戸邦章ゼミナール
「少子高齢化とまちづくり －フィールドワークで現状を理解する－」
- ⑦ 加藤司ゼミナール
「マーケティング思考によるフィールドワークゼミナールの実践」
- ⑧ 東山明子ゼミナール
「フィールドワークによるメンタルトレーニング・メンタルサポートの可能性」
- ⑨ 横見宗樹ゼミナール
「フィールドワークを通じた観光地域づくり」
- ⑩ 宮城博文ゼミナール
「フィールドワークによる観光関連業と地域の連携」



〈中間報告会〉

各ゼミナールの発表を担当した学生の多くが2年生であり、本報告会での発表がゼミナール内以外での初めての発表となる学生もいました。それもあり、発表者の中には緊張で落ち着かない学生や、初々しく言葉に詰まりながらも懸命に発表する様子が多く見られました。

また、発表を見に来てくださった学生の皆さまも、本報告会を通して各ゼミナールの空気感や魅力を感じることができ、行きたいゼミナールを見つけることができたのではないかと思います。



〈学生運営委員会〉

中間報告会を運営するにあたり、司会・進行、案内・誘導などの仕事は、各ゼミナールから代表者2名によって結成されました。



ゼミ名	学年	氏名	11/19担当	11/20担当	11/21担当
原田ゼミ	2年	小川 貴至	司会	案内・誘導	
	2年	南 哲泉	司会		案内・誘導
糸野ゼミ	2年	竹内 桜	広報カメラ		広報カメラ
	2年	西口 太誠	広報カメラ	広報ビデオ	
桑島ゼミ	2年	坂井 傑	タイムキーパー	パワーポイント	
	2年	中井 永遠	案内・誘導		タイムキーパー
豊山ゼミ	2年	岡本 怜也	案内・誘導	司会	
	3年	幸松 亜季		司会	案内・誘導
池田ゼミ	2年	山口 達也		案内・誘導	案内・誘導
	3年	児嶋 紗希亜	パワーポイント	その他	
穴戸ゼミ	2年	寺井 彩花	その他	広報カメラ	
	2年	永野 雅実		案内・誘導	司会
加藤ゼミ	2年	小牧 樹己		広報カメラ	案内・誘導
	3年	石田 夏生	案内・誘導		広報ビデオ
東山ゼミ	2年	秋田 翔磨	その他		その他
	2年	井口 正貴		その他	パワーポイント
横見ゼミ	2年	明石 知也		案内・誘導	司会
	2年	武川 瞭太	広報ビデオ		その他
宮城ゼミ	3年	上田 沖風		タイムキーパー	その他
	3年	細川 正樹	案内・誘導		広報カメラ

〈作成者感想〉

去年は発表者であった私が、今回はそれを支える側として活動するのは少し感慨深いものがありました。来てくださった皆さんが各自行きたいゼミナールを見つけられる事を祈っています。

(宮城ゼミナール 3年 細川正樹)

初めての中間報告会を運営する側となり、運営することの大変さと楽しさを感じることができました。新しくフィールドワークゼミナールを履修する学生の皆さんが、多くの選択肢の中での参考になったであろうと思いました。

(糸野ゼミナール 2年 竹内桜)